



# 1年学年だより

発行日：平成 30 年 10 月 31 日（水）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：磯部 修一 NO. 6

## ◆◇安心・安全な登下校を目指して◇◆

南高校附属中学校の生徒は、横浜市全域を学区としてさまざまな方面から通学しています。南高校へのアクセスは、最寄りの駅からバスを利用したり、交通量の多い道を歩いたり、閑静な住宅街を歩いたりしています。

附属中学生と南高約 1000 人が毎日安全に登下校できることが一番に求められると同時に、地域の方々の安全も求められます。附属中学校と南高校が地域の方々に信頼していただける学校に成長していくためには、附属中生一人ひとりの責任ある行動が欠かせません。交通ルールを守り、マナーよく登下校することは当然のことであり、さらに地域の方々への心遣いのある行動がとれることを期待しています。

中高職員がともに定期的に下校指導を行っています。ご家庭でもぜひ話題にしていきたいと思います。

○駅までの道を歩く場合、歩道を広がらずに、大きなかばんは自分の体の前にして自分の横幅を広げない。すれ違う人に、自分から道を譲りましょう。

○バスを利用する場合、リュックを前に抱えて乗り、多くの人に乗れるようにステップの奥までつめる。バス停で附属中学生が多いときは、地域の方に順番を譲りましょう。

○上大岡方面の大久保町バス停付近で、以前たいへんいたましい事故が起きました。この事故を受けて、地域の方々も中高生の通行を見守ってくださっています。しかし、この付近は車の交通量と、通行する生徒の数と、狭い道幅とが見合っていない現実もあります。右の地図に示す『推奨ルート』をなるべく歩きましょう。



また、この『推奨ルート』は地域の方々も通勤・通学のために附属中学生の登下校とは逆の流れで、大勢通行していらっしゃいます。『推奨ルート』とはいえ、附属中学校専用道路ではありません。すれ違う方々も附属中生も安全に通行できるよう、気を配りましょう。

○上永谷方面では、住宅街の中の広い道を歩きましょう。勸永公園を横断する道は、通行する人が少なく、毎年不審者情報が学校に寄せられています。この勸永公園を横断する道は使わないでください。また、地域の方々も附属中生に向けても挨拶をしてくださっています。自分からも挨拶をしましょう。

○附属中学校では 10 月から下校時間が 30 分早くなりました（5：30 完全下校です）。日が暮れて早くなりましたので、生徒の皆さんはできるだけ明るく人通りの多い道を通りましょう。登下校中や塾帰りに犯罪被害にあう事案が発生しています。お子さんを犯罪被害から守るために、ご家庭でもよく話し合ってください。本校では、貸出し用防犯ブザーを用意しています。防犯ブザーを学校に持ってくるのを忘れて、下校時刻が予定より遅くなったりした場合など、必要なときには中学職員まで伝えてください。

## EGGゼミ実践編！

7期生はこれまで『世界を幸せにする第一歩』という学年テーマを掲げ EGG 学習を進めてきました。前期の学習では一人ひとりが小テーマを設定して新聞を作成し、南高祭でその成果を発表しました。後半は、いよいよ実践編へと突入します。

実践編ではこれまで学んできたことをさらに熟成させていく内容になっています。前期の新聞をもとにして班ごとにテーマを設定し、グループ活動を自分たちで計画して行動に移し、さらに深い学びへとつなげていきます。仲間と協力し合いながら、資料集めをしたり、質問内容を練ったり、毎日忙しく頑張っています。真剣に取り組み、しっかり準備した結果であれば、たとえ失敗に終わってもいい。計画倒れになってもいい。だから萎縮せずにチャレンジしてみよう。失敗したならば、なぜ失敗したのかをよく考え、それを活かして力強く成長する姿が見られることを期待しています。必死で考えた計画案が承認されるように熱弁をふるう生徒のみんなも、チェックする教員も、みんな真剣勝負です。

EGG 実践編の成果は、来年3月にポスターセッション形式で発表します。ご期待ください。

### 1組 技術

1組のクラステーマは『技術』です。「鉄道会社はどのような遅延防止策をとっているのか」、「癒し型介護ロボットについて」、「電子マネーについて」「最新の自動車の機能やコンセプト」「宇宙食の技術」など、好奇心をそそられるテーマが並びます。しかし、一言で『技術』と言っても、世界を幸せにするのは必ずしも最先端の技術であるとは限りません。ほかにも「円覚寺の

門はなぜ大地震でも倒れなかったのか」など、伝統技術に目をつけた班もあります。また、ある班は「安全なものを使った子育て」について調べを進めており、子育て世代の教員からも注目されています。

お話を伺う相手も AI に関わる企業、自動車メーカーから保育園やお寺まで多岐にわたっています。活動を進めていくうちに、それぞれの考え方にも幅が見られるようになり、3月の発表ではどのような成果が示されるのか、今から楽しみです。



## 2組 スポーツ

2組はスポーツでみんなを幸せにします。「スポーツと健康との関係」や、今話題の「e-sports」、冬季五輪で注目された「アンチドーピング」など、なかなか興味深いテーマがそろっています。新しいスポーツやマイナースポーツを意味する「ベンチャースポーツ」に目を付けた班のお話を聴いていると、「もっと知りたい」「もっと伝えたい」気持ちがあふれ出ていました。先日行われた横浜マラソンの会場に赴いて、早速運営スタッフへの取材を実施した班もあります。訪問先に電話でアポイントメントを取る際には、中学生とは思えない立派な対応ができていて驚かされる場面もありました。



## 3組 環境

南高祭では地球環境問題を訴え、教室全体がジブリの森と化した3組。「環境への負担が少ない新しいエネルギー・音と振動の発電」「北海道地震から学ぶ～2割の節電法～」「節水について考える」「ごみ問題について」「絶滅危惧種について」「環境問題に対する企業の取り組み」など、各班順調に計画を進めています。地球環境問題は奥が深いです。他人への伝え方にも工夫が必要です。実践編を通して、南高祭からどれだけの成長がみられるか楽しみです。

手紙や電話対応の下書きを見ていると、言葉遣いが丁寧で驚かされました。自分たちで活動計画を立て、資料をそろえ、探究的な活動ができている班を見ると、これまでの成長が感じられ嬉しい気持ちになりました。



## 4組 人と人とのかかわり

「人の元気のもととは」「人を笑顔にするには」。4組の計画には幸せになるヒントが詰まっています。みんなを幸せな気分に入れてくれるアミューズメントパークに手紙を出して笑顔を生み出す秘訣を聴きだしたり、笑いのプロであるお笑い芸人の養成機関に取材を申し込んだり、スポーツと人の幸せとの関係を探ろうと体育大学の専門家にお話を伺ったり、いろいろなアプローチの仕方で臨んでいます。

4組で特筆すべきことは、何といても教員に計画を承認してもらった際に見せるその情熱。とにかく熱い。巧みな話術で教員を説得し、許可をもらっている姿には感心させられます。



※後期EGGゼミの活動では、グループごとの校外活動も予定しています。保護者の方のご理解とご協力をお願い申し上げます。特に休日の活動は、生徒の安全確保のために、保護者の方に引率をお願いすることもあります。よろしくお願いいたします。緊急時の対応についても、生徒にはプリントを使って説明しています。あわせてご覧ください。11月11日学級懇親会にもお話し申し上げます。

### 姫のひとりごと

EGGゼミも後半戦に入りました。本やインターネットだけでなく、外部の方々にお話を聞くため、アポを取ったり、手紙を書いたり、質問事項を考える活動では、学習したことが、学校内にとどまらず、社会と直接かかわってきます。緊張しながらも、しっかり取り組んでいる姿に頼もしさを感じます。

### お知らせ

11月10日（土）の予定

9：00～EGG 授業参観

『K-DEC 開発教育講座』

13：00～学級懇親会

14：10～親力アップ！コミュニケーションセミナー  
どうぞご参加ください。

なお、生徒の第2回コミュニケーション研修は  
11月8日（木）、15日（木）です。